

学習指導要領の改訂に向けた動きなど  
お役立ち Hot 情報をお届けするニュースレター

# きょういく プレス

平成 28 (2016) 年 6 月 23 日

第 17 号

発行 株式会社ぎょうせい

(隔週木曜発行)

〒136-8575 東京都江東区新木場 1-18-11

フリーコール 0120-953-431

フリー FAX 0120-953-495

Web サイト <http://gyosei.jp>

e-mail [Eigyo-edu@gyosei.co.jp](mailto:Eigyo-edu@gyosei.co.jp)

「ぎょうせい」は、学校教育に携わる皆様のため、教育行政・学校学級経営・教科教育・授業づくりに関する書籍をはじめ、様々なコンテンツをご提供しています。

## 全国的な学力調査に関する 専門家会議

### 全国学力・学習状況調査に 中学英語導入へ 制度設計「中間まとめ」公表

文科省は 6 月 15 日、「全国学力・学習状況調査における中学校の英語の実施に関する中間まとめ」を公表した。これは、「全国的な学力調査に関する専門家会議」(座長：耳塚寛明・お茶の水女子大学基幹研究院教授)が中学英語 4 技能(聞くこと・話すこと・読むこと・書くこと)の調査実施に向けて、昨年 6 月以降 8 回にわたり検討してきた内容を中間報告として取りまとめたもの。

英語教育改革は政府の最重要課題の一つに位置付けられている。第 2 期教育振興基本計画(平成 25 年 6 月 14 日閣議決定)では、成果指標とともに、小・中・高を通じた英語教育改革の取組を提示。具体的には、中学卒業段階で英検 3 級程度以上、高校卒業段階で準 2 級～2 級程度以上を達成した生徒の割合を 50%とするという目標を掲げ、4 技能の資格・検定試験を活用した生徒の英語力の把握・検証等による戦略的な英語教育改革を推進することを明記している。

これを踏まえ、文科省は「グローバル化に対応した英語教育改革実施計画」策定(平成 25 年 12 月)、「英語教育の在り方に関する有識者会議」設置(平成 26 年 2 月。同年 9 月「今後の英語教育の改善・充実方策について(報告)」)、「生徒の英語力向上推進プラン」策定(平成 27 年 6 月)など施策を次々と打ち出してきた。中

学英語 4 技能についての「全国的な学力調査」の実施もこの流れの中に位置付くもの。中間まとめが示す実施の概要は次の通り。

- 中学校における英語 4 技能を測る調査を平成 31 年度から 3 年に一度程度実施。
- [スケジュール]
  - ・ 29・30 年度 調査設計・予備調査
  - ・ 31 年度～「全国的な学力調査」実施(悉皆)
- [調査目的] 中学 3 年の段階で、一人一人の生徒が国の教育課程の基準として学習指導要領において示されている身に付けるべき英語力の確実な定着を図るため、
  - ・ 各学校においては、教員が一人一人の生徒の学力や学習の状況を把握して、生徒への指導に生かすとともに、生徒自らの学習改善や学習意欲の向上につなげること
  - ・ 学校の調査結果の分析を踏まえて校内研修や授業研究会などに活用することにより、学校全体としての指導や評価の改善につなげること
  - ・ 教育委員会においては、域内の学校の課題の把握・検証を行った上で、学校への指導、教員研修、指導体制の充実等の教育施策の改善・充実につなげること
  - ・ 国においては、全国的な生徒の英語力や学習状況を把握・分析し、国の英語教育施策の改善・充実に生かすとともに、教育委員会や学校の教育施策や指導の改善・充実に資するデータの提供すること。また、調査実施後に調査問題と質問紙調査を全て公開すること

指導要領改訂との関係については、31 年度調査は「次期学習指導要領の方向性を踏まえつつ現行学習指導要領の下で実施」し、「次期学習指導要領の下で学習する生徒が中学 3 年生になった以降の調査から、次期学習指導要領に基づく調査とする」としている。今後は中教審の動向や今年度調査結果の分析等も踏まえ、年度内に本会議としての最終報告がまとめられる予定。

# 教師のためのコーチング術

八尾坂 修・片山紀子・原田かおる／著

A5判・定価（本体 1,700 円＋税） 送料 300 円 **[新刊／好評発売中]**



「傾聴」「承認」「質問」——。  
コーチングが分かれば生徒指導が変わる！

- 「指導をしない導き方」で子どもの心を開かせるテクニックをコンパクトにまとめた一冊。
- 若手教師の育成にも効果が期待される対話術を易しく解き明かします。
- 学級経営に、生徒指導に、部活指導に、そして教師の指導力向上に。あらゆる場面で使えるコミュニケーション・ガイドです！



- 6月** ◆ 23日 慰霊の日（沖縄県） ◆ 24日 UFO 記念日 ◆ 25日 住宅デー ◆ 26日 国際麻薬乱用・不正取引防止デー ◆ 27日 メディア・リテラシーの日／演説の日 ◆ 28日 貿易記念日 ◆ 29日 ビートルズ記念日（1966 初来日） ◆ 30日 トランジスタの日
- 7月** ◆ 1日 国民安全の日／建築士の日／童謡の日 ◆ 2日 うどんの日／谷川岳の日 ◆ 3日 ソフトクリームの日／通天閣の日 ◆ 4日 梨の日／アメリカ独立記念日 ◆ 5日 名護の日 ◆ 6日 公認会計士の日 ◆ 7日 七夕／小暑（2016） ◆ 8日 なはの日（那覇）／外務省開庁記念日 ◆ 9日 ジェットコースターの日 ◆ 10日 ウルトラマンの日／納豆の日 ◆ 11日 世界人口デー ◆ 12日 人間ドックの日 ◆ 13日 生命尊重の日 ◆ 14日 ペリー上陸記念日／廃藩置県の日 ◆ 15日 大阪港開港記念日／孟蘭盆会

■ 6/23～7/15 生まれの著名人（敬称略）

- 6月** 岸田劉生（23日）、筑紫哲也（23日）、六角精児（24日）、中村俊輔（24日）、アントニ・ガウディ（25日）、沢田研二（25日）、杉本苑子（26日）、具志堅用高（26日）、横尾忠則（27日）、優香（27日）、遠藤憲一（28日）、ジャン＝ジャック・ルソー（28日）、サン＝テグジュペリ（29日）、野村克也（29日）、南伸坊（30日）、夏帆（30日）
- 7月** 田丸美寿々（1日）、明石家さんま（1日）、ヘルマン・ヘッセ（2日）、西川きよし（2日）、トム・クルーズ（3日）、岡村隆史（3日）、ケンドーコバヤシ（4日）、GACKT（4日）、ジャン・コクトー（5日）、大谷翔平（5日）、長塚京三（6日）、崔洋一（6日）、マルク・シャガール（7日）、塩野七生（7日）、東山魁夷（8日）、三谷幸喜（8日）、稲垣潤一（9日）、久本雅美（9日）、沢村一樹（10日）、小泉孝太郎（10日）、徳川光圀（11日）〔和暦6月10日〕、藤井フミヤ（11日）、モディリアーニ（12日）、マララ・ユサフザイ〔2014、17歳でノーベル平和賞受賞〕（12日）、堺屋太一（13日）、中森明菜（13日）、グスタフ・クリムト（14日）、水谷豊（14日）、レンブラント（15日）、今宮健太（15日）

大好評発売中！  
月刊シリーズ  
（全 12 巻）

## 新教育課程ライブラリ

### Vol.6 「チーム学校」による これからの学校経営

Vol.6  
6月16日刊

A4判・巻定価 本体 1,350 円＋税  
セット定価 本体 16,200 円＋税

セット特価 本体 14,400 円＋税（平成 28 年 6 月 30 日ご注文分まで特価適用）

■ 特集——「チーム学校」によるこれからの学校経営



- 解説 ○ 「チーム学校」が求めるこれからの学校経営（藤原文雄）／○専門性に基づくチーム体制の構築——「チーム学校」における学校・教師の役割（藤田武志）／○学校のマネジメント体制の強化（牛渡淳）／○教職員一人ひとりが力を発揮できる環境の整備（北神正行）
- 事例 ○ スクールソーシャルワーカーの仕事と校内体制（横井葉子）／○学校経営に参画する事務職員（愛知県豊橋市教育委員会）／○民間委託による部活動の活性化（大阪市教育委員会）／○サポートスタッフによる教育活動の充実（長野県信濃町教育委員会）／○明確な課題設定や具体策で組織が機能する学校を目指す（東京都調布市立第五中学校）／○主幹教諭の在り方など学校の組織運営体制を充実するための方策（徳島県教育委員会）
- 提言 ○ 「チーム学校」による新たなマネジメント・モデルの構築（久我直人）

■ 連載

- 新課程を生かすカリキュラム・マネジメント（天笠 茂）
- 「育ち」と「学び」をつなげる授業（奈須正裕）
- 実践！アクティブ・ラーニング研修（村川雅弘）
- ミドルリーダーが創るこれからの学校（大脇康弘）
- 学校改革の新定石（西留安雄） ほか

次号  
Vol.7 これからの授業力と研修  
——7月19日発行予定

●ご注文・お問い合わせ先

（株）ぎょうせい  
フリーコール 0120-953-431  
フリーFAX 0120-953-495  
Web サイト <http://gyosei.jp>  
e-mail [Eigy-edu@gyosei.co.jp](mailto:Eigy-edu@gyosei.co.jp)

● 「きょういくプレス」無料メール配信サービスのお申し込みを承り中です。右のQRコードから簡単にお手続きいただけます。この機にぜひお申し込みください！



◎取扱者